



出版新書 756円 ●創

「安倍政権のネット戦略」が論じた一冊。安倍氏はなぜツイッターよりフェイスブックを選んだのか？ それは支持者だけに囲まれた世界だからで、安倍氏の書き込み「いいね」「拍手」が湧き起こる仕組みになっている。気分がよくなくなった安倍氏のゴーマンな発言の数々。安倍氏からフェイスブックで名指し批判された香山リカさんの反論も（あの香山さんが怒っている）。メディア戦略とはけっきょく国民をダマす手口だということがよくわかる。

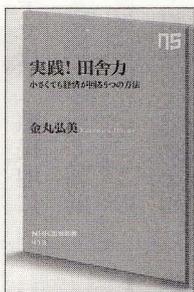
『安倍政権のネット戦略』
津田大介・香山リカ・安田浩一他 著



books

『サルトル、世界をつかむ言葉』
渡部佳延 著

サルトルの膨大な作品を筋道立てて読むことは容易ではないし、ましてそこからサルトルの思想を掴み出すことは、きわめて難しい。そこで本書は、サルトルの著作や人生からエッセンスというべき言葉を抜き出して、解説することにした（「まえがき」より）。戦争に向かうナショナリズムを前に、なすすべもなく立ちすくむとき、世界を知り尽くし、変えようとしたサルトルの言葉が、鮮やかによみがえる。はじめてサルトルを読む人のために書かれた本書。 ●トランスビュー 1680円



『実践！ 田舎力 小さくても経済が回る5つの方法』
金丸弘美 著

リーマンショック後、東日本大震災、どん底からの再生

を模索する地方自治体。しかし、地域特性を徹底的に調査し、生活者視点に立ち戻り、連携して新しい仕組みをつくりあげたところでは、経済と雇用が生まれ誇りと笑顔を取り戻している。六次産業化、着地型観光、コンパクトシティ、タウンマネジメントなどのキーワードを中心に、持続可能なまちづくりの実践のポイントを5つに整理して紹介する。 ●NHK出版社 820円



『自民党憲法改正法案にダメ出し食らわす！』
小林節・伊藤眞 著

「改憲派」の小林節氏と「護憲派」の伊藤眞氏。改憲には意見を異にする点もあるが、立憲主義を否定する自民党の改憲草案への批判では意気投合！改憲草案のなにか、どう問題なのか、草案作成のプロセスをよく知る、憲法研究者の2人が、徹底的に論じあう。 ●合同出版 1365円



『ドイツ脱原発 倫理委員会報告』
安全なエネルギー供給に関する倫理委員会 著
吉田文和 / ミランダ・シュラーズ 翻訳

ドイツでもできたように、日本でも脱原発は可能。必要なのは、社会と政治が決めること。本書は、ドイツ連邦政府の委託により「安全なエネルギー供給に関する倫理委員会」が作成した報告書「ドイツのエネルギー大転換 未来のための共同事業」の全訳。 ●大月書店 1890円

鉄道ファミリーからのお知らせ

取扱商品

自動車保険・組合主催行事保険・
golfer 保険・がん保険・医療保険

JR積立年金

組合旗・組合バッジ・ゼッケン

健康食品・自然食品・お茶・みかん

いざ！という時にお役にたちます
多くの組合員のご加入をお待ちしています

あなたと家族に
安心届けます



JR総連賛助団体

株式会社鉄道ファミリー
0120-49-8810

〒141-0031 東京都品川区西五反田 3-2-13
TEL 03-3490-3862 JR 058-4114/4115
FAX 03-3491-7198 JRFAX 058-5210